こんにちは

日本共産党

米田 みのる です

よねだ　稔

Faxも同じです

ケータイは、090-1578-8588

▷事務所 841-2777　▷県議会控室 823-9524　▷自宅 841-5468 高知市長浜5183-37

県議会活動報告

「赤旗」読者ニュース

2015年10月18日

No. 783

戦争への道は 増税と福祉きりすて

政府・財務省が〝工程表〟 介護保険2割に引き上げ 外来時に定額負担導入など

大改悪メニュー

財務省は9日、20年度までの社会保障制度「改革」案を示しました。医療・介護・年金・生活保護など64項目にのぼる大改悪メニューです。

財務省の主な社会保障改革案

介護保険	65～74歳の利用者負担割合を所得によらず原則2割に	2017年通常国会まで必要な法案提出（その後に75歳以上の介護利用者負担も2割にアップへ）
	40～64歳は給与水準に応じた保険料負担	
	軽度の要介護者が受ける生活援助を原則自己負担に	
医療	「かかりつけ医」以外での受診に定額の上乗せ負担	
	高額療養費制度の高齢者向け特例を縮小	16年末までに制度設計
共通	マイナンバーを活用し、金融資産の多い人は負担増に	21年にも制度設計

暴走政治 ストップへ

こども、若者、高令者の〝貧困〟が社会問題化する中での社会保障削減は許されません。平和もくらしも壊す安倍政治ノー!!

▲10日付高知新聞より

小林節さん迎え 憲法公布69周年 県民のつどい

▽11月3日（火・休日）14時より

▽県民文化ホール・オレンジ

～戦争法廃止へ学習と総決起。

共産提出の2決議も採択へ

「地域医療構想」と「子ども医療」で国に要請

県議会

日本共産党が提出した、国への2つの意見書が、15日本会議で全会一致で採択される見込みです。（13日現在）

◇「地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める」

政府の調査会が、25年の高知県の推計必要病床数を最大5千床削減の1万床、と推計。一方的に削減を強いれば医療供給体制を後退させる。

景気定の「地域医療構想」は地域の実情に応じた内容にする等要請する。

◇子ども医療費助成制度を国が創設すること、子ども医療等の国庫負担減額措置の廃止を求める。

等の中身です。

よね（米）ちゃんの 三つうしろ

あったか「もり、もり」

◎県部・高知市長選挙の投票日（11月15日）まで、ひと月たらず。10日、赤あつこ事務所開きに、多彩、各戸の人々約200人近くが駆けつけてくれました。

戦争法阻止めざし立ち上がったママの会メンバー含め、新しい流れを感じます。

◎南国市議選（11日投票）日本共産党は4人全員勝利!!

2倍になった新庁舎建設費、特定市民のための〝道のない〟道の駅〟構想〟など、市民不在の市政をとりもどす、市民の斗いです。

ほんとにうれしい成果です。戦争法廃止、TPP調印中止、撤退を求める運動にもつながっています。

◎県展（～25日）、障害者美術展（～18日）を妻と鑑賞。

芸術の秋、心も豊かに。（なってるかな!?）